

科目区分	専門教育科目	科目名	保育実習指導 I		科目コード	50601	担当者	光武きよみ (実習指導担当教員)	
対象学生	幼児教育学科 保育実習 I 受講学生		学期区分	通年	単位数	2	卒業要件	選択	
							免許・資格要件	保育士資格必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
1. 保育実習の意義や目的、実習施設について理解する 2. 保育実習の計画や記録方法について理解する 3. 自分の自己課題を明確にする 4. 自己改題の解決に向けて計画・実行する							受講態度 40% 提出物 60%		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)
1. 保育実習の意義や目的、実習施設について理解できる								○	
2. 保育実習の計画や記録方法について理解できる								○	
3. 自分の自己課題を明確にできる							○		
4. 自己課題の解決に向けて計画・実行できる									○
授業方法									
学外実習に向けて必要な知識や記録方法などを講義やグループ学習で学ぶ。また、実習姿勢は実技などを通して修得する。									
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
「教育・保育実習の手引き」と「実習記録ハンドブック」を熟読する。 他の授業内容をしっかりと修得する。									
授業計画									
第1回	実習総合オリエンテーション①				第16回	実習施設情報収集			
第2回	実習総合オリエンテーション②				第17回	日誌の書き方①			
第3回	実習依頼オリエンテーション				第18回	日誌の書き方②			
第4回	体験学習オリエンテーション				第19回	事前訪問オリエンテーション			
第5回	社会的養護と人権				第20回	施設長講演会 I (障害児施設)			
第6回	子どもの人権と児童福祉施設				第21回	施設長講演会 II (児童養護施設)			
第7回	児童福祉施設と保護者支援				第22回	実習施設事前訪問			
第8回	体験学習①				第23回	実習施設事前訪問			
第9回	体験学習②				第24回	保育実習 I オリエンテーション			
第10回	体験学習③				第25回	2年生実習報告会			
第11回	生活支援について①				第26回	保育実習 I 意見交換会			
第12回	生活支援について②				第27回	施設実習振り返り			
第13回	卒業生講演会				第28回	保育者のマナー			
第14回	文書作成①				第29回	施設実習報告会			
第15回	文書作成②				第30回	施設実習事後指導			
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
「教育・保育実習の手引き」 「実習記録ハンドブック」 プリント等					実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって、しっかり学んでください。				